



みせん

瀬戸内海国立公園
宮島地区パーク
ボランティアの会

発行日
平成15年 3月 1日

◇ 目 次 ◇

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| P2 PVの会臨時総会開催 | P6 環境整備部会ボランティア |
| P3 新役員・幹事紹介 | P7 投稿 弥山に魅せられて 安井 |
| P4 初冬の宮島観察会 | 編集後記 |
| P5 環境省 自然観察指導者
研修会に参加 | P8 事務局からの連絡事項
(PV会員 行事参加状況) |



「弥山山頂からの初日の出」

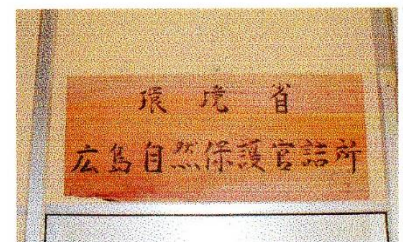
'03年の元旦は弥山頂上で迎えました。7時20分、能美島上空の雲の切れ間から眩しいばかりの光が溢れ出し初日の出を拝むことができました。また山から下り厳島神社を参拝したあと本土側を眺めると鮮やかに虹が架かっているではありませんか。こんな幸運に恵まれたことは初めてで、素晴らしい新年の始まりとなりました。

(写真・文 岩崎 義一)

宮島栈橋2階に「自然保護官詰所」

この程宮島栈橋2階東側に環境省の広島自然保護官詰所が設置されました。室面積約18㎡、小人数の会議用テーブル、椅子、複写機等の什器備品も設置されています。

写真の看板は宮島町長 小田 和宣氏の揮毫によるものです。



PVの会 臨時総会 役員の変更

PV の会では平成14年11月30 日(土)午後、宮島町役場会議室に於いて部会打ち合わせ、臨時総会を開催しました。出席会員24名、委任状提出者16名でした。

出席会員 足立 池下 池田 岩崎 小川 高光 竹内 中道 中本 花見堂 浜本 平田
平山 佛崎 古川 前田(正) 松尾 宮崎 村上 森 安井 柳瀬 山根 横山

(1) 部会打ち合わせ

総会に先立ち13:15から約1時間、部会毎に集まり、来年度活動計画の意見交換、幹事の選出を行い、従来の幹事の他に新しく広報部会から山根 浩二さんが選出されました。

(2) 臨時総会 14:30~15:15

横山会長のあいさつ、桧垣自然保護官のあいさつ、出席会員の自己紹介のあと議事に入り「報告」「平成14年度 宮島地区パークボランティアの会活動状況・今後の活動計画」について資料に基づいて説明、報告がなされました。

「議題」①「会則の改正」について委任状の扱いを明確にしたこと、役員だけでなく各部会から選出した幹事も総会の承認を得るとしたことなど4項目について異議なく承認されました。

「議題」②「役員、幹事、監査員の任期満了にともなう改選」について原案通り承認されました。

「幹 事」

観察部会 村上 光春(部会長) 池下 宏
小川 加代 中道 勉
環境整備部会 末原 義秋(部会長) 島 千代喜
古川 義文 横山 忠司
広報部会 足立 清(部会長) 松尾 健司

山根 浩二(新任)

「役 員」

会 長 横山 忠司(留任)

副会長 足立 清 (留任)

副会長 村上 光春(新任)

会 計 末原 義秋(留任)

「監査員」 平山 美知子(留任)

(3) 美化清掃活動

15:15から恒例の宮島町内清掃を3班に分かれて実施しました。また17:00からは有志による懇親会を「こむらさきナタリー店」で行い桧垣保護官と会員計 14 名が出席しました。

宮島で PV 交流会開催

9月27・28日 於「杜の宿」

瀬戸内海3地区 PV 交流会が9月27・28日に宮島(杜の宿)で開催されます。主催は環境省岡山事務所ですが、実行運営には宮島地区 PV があたりますので、会員の多数の参加を期待しています。早い段階で事務局から参加希望の取りまとめをする予定です。



総会出席者による記念撮影

「よろしく」 新役員・幹事紹介

会長 横山 忠司

引き続き会長の大役をお引き受けすることになりました、よろしくお願ひ致します。

行き届かないところがあると思いますが、皆様のご理解とご協力を得て努めさせていただきます。

会員の皆様と一体感を持って有意義な活動ができるように願っています。

副会長 足立 清

会員の皆様の活動が楽しく充実したものとなるように努力したいと思います。広報担当として会員同士のコミュニケーション向上に尽力するつもりです。

副会長 村上 光春

今年の抱負はマンネリ化しないように、硬直化しないように、新しいこと、面白いこと、そして社会に少しでもお返しできることを肩の力を抜いて歳もほどほど考えながら遣っていききたいと思います。

会計 末原 義秋

美しい宮島の公園を目指すため公園内の清掃活動や整備に努めたいと思いますので皆様のご協力よろしくお願ひします。

幹事 池下 宏

弥山原始林の植物、樹木を護るために努力したいと思います。ますます充実した観察会を企

画したいと思っています。

幹事 小川 加代

皆様に助けて頂きながら幹事も2期目となりました。これからもよろしくお願ひします。

幹事 島 千代喜

環境整備部会の幹事を引き続き、お受けすることになりました。PVの活動に会員の皆様が楽しく参加できるよう、会長及び各部会会長を、若さと行動力でサポートしていきたいと思ひますので、皆様の豊かな知識と経験で、ご指導お願ひ致します。

幹事 中道 勉

特に弥山史跡巡りのガイド、鷹ノ巣砲台跡の整備・清掃、小なきり海岸の清掃、内侍岩裏山のコバンモチの保護などに携わる事業に関心を抱いています。

幹事 古川 義文

好奇心と情熱で人々(ビジター)の興味を起せたいと思っています。

幹事 松尾 健司

自然、歴史、文化に高いポテンシャルを持つ宮島が私は大好きです“自分自身がその宮島に対して何ができるか”を考えながら幹事として取り組んでいきたいです。

幹事 山根 浩二

昨春、入会しました。当初観察部会に所属していましたが、今は広報部会に籍を置いています。幹事という柄ではありませんが、皆様のお役に立てるよう頑張ります。



後列 小川 松尾 古川 山根 中道 池下
前列 島 足立 横山 村上 末原

◇ お知らせ ◇

次号発行日 6月1日

原稿締切日 4月末日

(会員の皆様の投稿をお待ちしています)

弥山植物観察会

日時 平成14年11月24日(日)

集合 9:00 大聖院山門

参加者 一般公募 31名 桧垣保護官

PV 足立 池下 小方ペア 小川 新川 末原

田村 中道 野呂田 前田(勲) 舛田 松尾 丸

平 村上 安井 柳瀬 六重部

インストラクター 新川 丸平 六重部会員



出発前のストレッチ

今回の弥山観察会は大聖院登山道～仁王門～弥山頂上のルートで実施しました。ストレッチ体操の後、9:30 山門出発、前回(3/17大元登山道)の反省を踏まえてインストラクターの解説が明瞭に聞き取れるように10人程度のグループに分けて5分間隔で出発。

各グループにはそれぞれPVを配置し行列が遅速しないように配慮しました。

大聖院ルートの観察ポイントは道沿いに続くウリハダカエデ 里見茶屋跡展望台のゴジイ 幕岩ぎ



弥山本堂前で参加者全員記念撮影

初冬の宮島観察会

わの宮島では数少ないウリカエデ 女郎路ぎわの上限のミミズバイ 仁王門近くのナンゴクウラシマソウ 仁王門を境に住み分けるハイノキとクロバイの群生。



解説する新川会員

大日堂の長い階段と鬱蒼と繁る原始林を潜り抜けると頂上は目前、しかしすれ違う下山する人の話では当日は紅葉の見ごろで頂上はすごい人出、とても50人ものが弁当を広げられる状況にはないとのことで急遽予定を変更し舟岩左手の大岩展望地(安井会員の隠し砦?)で昼食。

食事と展望を楽しんだあとは、本日の観察会の中

身をさらに濃くするための役立つ話。六重部会員の紙芝居「もみじが紅葉する原理」小方さんの本の紹介「はっぱのおはなし」絶妙な話し振りに拍手喝采。

帰路は山頂を経てもみじ谷道を下山。15:00もみじ谷で解散しました。参加の皆さん有難う。すばらしい1日でした。(村上 記)

一般参加者 にも大好評

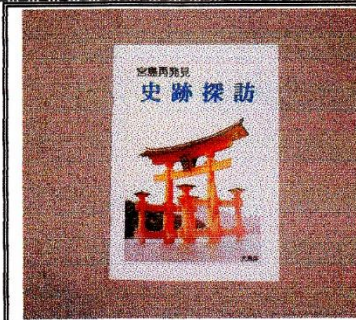
歴史遺産観察会

日時 平成14年12月8日(日)

集合 9:00 宮島棧橋前

参加者 一般公募10名 桧垣保護官
PV 足立 高光 中道 野呂田 浜本
平山 丸平 村上 安井 六重部
インストラクター 中道会員

今回は「宮島史跡巡り」に加えて中道会員が新しく編集した冊子「史跡探訪」により棧橋から大聖院までの神社まわりの史跡を訪ね、故事来歴を説明するなど非常に中身の濃い観察会となり、一般公募参加者にも大好評でした。



宮島再発見

『史跡探訪』

中道会員編集

中道会員はこの程宮島再発見「史跡探訪」と題した小冊子

を纏められました。A5版20ページで厳島神社を中心に市街地の史跡が克明に解説されており誓真釣井の来歴、宮島八景、曾我兄弟物語の灯籠など興味深い内容となっています。会員の希望者には印刷代実費300円で分譲されます。

自主観察会(植物)


日時 2月9日(日) 10:00~13:00

場所 大元公園~多々良~室浜・広大実験所

参加者 池下 岩崎 小方ペア 末原 高光
竹内 田村 野呂田 前田(正) 村上
安井 六重部 同伴1名

大元公園~室浜コースは本年度3回目、落葉の季節に樹幹と冬芽に的を絞ったのですが、晴天にも恵まれ、春を待つ冬芽をじっくり観察しました。主題の他にもミミズバイとタイミンタチバナの解かり易い見分け方、ヒノキヤドリギの食味が、宿る樹木種で微妙に異なることなど今回もたくさんの収穫がありました。(村上記)

環境省『自然解説指導者研修会』に参加

研修名 受講会員	実践研修 森川 範吾	企画担当者研修 古川 義文	コーディネーター 池田 靖夫
日時	02. 11/5~8	02. 12/3~6	02. 12/17~20
研修会場	山梨県高根町清里 フォレスターズスクール	静岡県富士宮市 田貫湖ふれあい自然塾	山梨県高根町清里 フォレスターズスクール
研修を受けての感想 	環境教育や体験学習法などを学ぶと共にインタープリターの仕事や「ねらい」を明確にし「成果目標」を見据えた行動ができるように努力していきたいと思います。	自然に対する理解不足や自然への思いやりが希薄になっている現今、人と自然との橋渡しのためのプログラム企画づくりの重要性を再認識しました。	ボランティアコーディネーターの位置付け、スキルアップについて実践的に学習するとともに他地区の仲間と交歓でき、今後のPV活動に大いに役立てたいと思っています。

環境整備部会 ボランティア

コバンモチの樹皮保護

ネット張り作業

日時 1月25日(土) 9:00~15:00

場所 宮島町大川浦地区国有林内

参加者 広大実験所豊原助教授 向井技官
 広島森林管理署 赤迫課長、林課長
 環境省 桧垣保護官

PV 足立 池下 池田 近藤 島 新川
 末原 中道 中本 東丸 古川 前田
 (勲)前田(正)舛田 宮崎 村上 森
 森川 矢吹 山根 横山 六重部
 会員の同伴2名

大川浦地区(広大植物実験所の南側)にコバンモチ(ネズミモチ科)の木が50本以上あり、シカによる樹皮の食害を防止するためのネット張り作業を実施しました。

豊原先生の話ではコバンモチは南方系の樹木で、この地区が北限にあたり、稀少樹木になっているので保護する必要があるとのこと。



近接した2本にネット張り

樹木の名板取り付け作業

宮島町からの依頼で大元公園から大聖院までの「あせび歩道」沿いの樹木に名板を取り付けることになりました。

広大実験所豊原先生の指導で、当初2月22日(土)に予定していましたが、あいにくの雨天のため3月4日(火)に実施します。

作業は向井技官作成のコバンモチ植生分布図に基づき周囲の草刈り、地ならしを行い、森林管理署が準備したビニールネットを裁断し、樹木に巻きつけるものですが現場はどこも斜面や崖で足場が悪く、相当の難作業でしたが、多数の会員の参加により、予定時間内に全作業を終えることが出来ました。



巻き付け作業

石造物調査(事前調査)

日時 1月13日(祝日) 9:00~14:00

場所 大聖院登山道

参加者 6名 足立 池下 岩崎 中道
 村上 矢吹

観察部会プロジェクトとして来年度から本格的に実施する石造物調査の事前調査を大聖院コースで行いました。

石造物にも町石、石仏、道標、石灯籠など多



保存状態の良いもの

種類あり宮島町史に記載されているものと現物を照合し実際の位置を巻尺で実測しながら記録しました。

今回の結果を踏まえて調査作業方法を再検討し、もみじ谷コース、大元コースまで調査範囲を広げる予定です。

私の登山 弥山に魅せられて

安井 一幸

深田久弥さんは名山の3つの条件として▽山に品格があり▽歴史を尊重し▽個性がある山としている。530mとそれほど高くはないが宮島の弥山はその条件をいずれも満たしていると思います。

約20年前、広島に勤務した最初の年の正月に、この山に登り頂上の巨岩の雪中で初日の出を拝んだ時、一度にその想いを強くしました。



雄麗のなかに漂う荘厳さは

何ものにも変えがたく私を魅了しました。

爾来、九州、中国、大阪、東京と各地を廻り百名山にも挑戦しましたが、手頃で歴史が古く気軽に登れるのは、よく似ている筑波山(876m)とこの弥山ぐらいだと思います。

一昨年リタイヤして、さあどこに住もうかと色々あたった中から宮島が眼前に望める、この上ない立地の大野町前空に居を構え、ここを終の棲み家と定めて以来週に4~5回は弥山に登っています。この1月末で300回を達成しました。

広島県は青森から鹿児島までの気候があると言われており弥山の四季もそれなりに変化があり誠に楽しい。

「春は花、夏ホトトギス、秋は月、冬雪冴えて涼しかりけり」道元禅師の世界です。

それぞれに醸し出す情景は原始林の中を歩く優越感と共に心地よい季節の変化を毎日のように味わうことができます。

私の好きなコースは多宝塔から駒ケ林に登

り、巖島合戦の終わりを告げた竜ヶ馬場で陶晴賢の終焉を思いつつ頂上に向かい、下りはおもみじ尾根が山歩きの風情があつて良いものです、中腹からの巖島神社と鳥居の潮の干満の様子を眺望できる穴場は嬉しい限りです。

リタイヤして東京からこちらへ移るときに

高臥悠々四十春 山中草木是知人

今朝故有辞猿鶴 欲学釣魚瀬戸浜

と詠んだ。いまや魚釣りも忘れ、猿鶴を辞するどころか猿と鹿とも仲良くしている。

弥山は私にとって正に「遊楽登山」です。これからもPVの一員として風光明媚な宮島を護る活動を通して弥山に登り続けたいと思います。

“牡丹雪 灯明の色赤さ増す” 逸九
(宮島にも雪が積もった日、居並ぶ灯明の色が印象的でした。)

◆◆ 編集後記 ◆◆

▼2月の初め、突如沖美町が大黒神島に艦載機の離着陸訓練用滑走路を誘致するという話が出たので、早速弥山に登ると駒ケ林の大岩から真正面に大黒神島が見えました。この美しい海と島に巨大な白い滑走路が作られ、日夜タッチ&ゴーが繰り返される光景を想像すると背筋が寒くなりました。▼作家C. W. ニコルさんの提言では正しい国家、社会には3本の一体となる柱がなければならない。即ち1、安全な生活2、生命あるものすべてが健康である3、美しさの追求。もし周りの自然環境が不健康で均衡を欠き、危険な状態であれば、そこに生まれるのは醜さ、または誤った美的感覚でしかない。今回のことであらためて自然環境を美しく保つことの大切さを認識させられました。(足立)

PV行事参加者一覧

NO	氏 名	①	②	③	④	⑤	⑥
2	足立 清		○	○	○		
3	池下 宏			○	○	○	雨
4	池田 靖夫				○		
5	稲村 正寿						天
6	岩崎 義一			○		○	
7	小方 為子					○	中
8	小方 嗣彬					○	
9	小川 加代						止
10	甲斐 崇						
11	鍵本 晋一						
12	木下 三郎						
13	近藤 芳子				○		
14	島 千代喜				○		
15	新川 博				○		
16	末原 義秋				○	○	
17	高光 幸三		○			○	
18	竹内 栄太郎					○	
19	谷口 和昭						
20	田村 博子					○	
21	中道 勉	○	○	○	○		
22	中本 章治				○		
23	名越 正子						
24	野呂田 恵子		○			○	
25	花見堂 英延						
26	浜本 良子		○				
27	東丸 久				○		
28	平田 広三郎						
29	平山 美知子	○	○				
30	佛崎 勝弘						
31	古川 義文				○		
32	本田 隆徳						
33	前田 勲				○		
34	前田 正人				○	○	
35	舛田 祐子				○		
36	松尾 健司						
37	丸平 健二		○				
38	宮崎 春雄				○		
39	村上 光春	○	○	○	○	○	
40	森 明彦				○		
41	森川 範吾				○		
42	森広 香代子	○					
43	安井 一幸	○	○			○	
44	柳瀬 佳史						
45	矢吹 浚一			○	○		
46	山根 浩二				○		
47	横山 忠司				○		
48	吉川 直樹						
49	六重部 篤志		○		○	○	
	桧垣自然保護官		○		○		

- ①宮島歴史観察会下見 12/1 (日)
- ②宮島公募観察会 12/8 (日)
- ③石造物予備調査 1/13 (祝)
- ④コパンモチネット張り1/25 (土)
- ⑤植物自主観察会 2/9 (日)
- ⑥樹木名板取り付け 2/22 (土)

◇ 行 事 予 定 ◇

○樹木名板取り付け作業

3月4日 13:30 大元公園集合

○平成15年度PV総会

4月 5日 (土) 10:30~
場所 宮島町役場会議室

○会員自主観察会 (自然観察)

4月26日 (土) 9:00
集合場所 宮島詰所

○会員自主観察会 (植物研修会)

5月11日 (日) 9:00
集合場所 宮島詰所

○鷹ノ巣高砲台跡清掃、整理

5月24日 (土) 9:00
集合場所 宮島詰所

◇幹事会の開催予定◇

3月 8日 (土) 10:00~
5月10日 (土) 10:00~
場所 宮島詰所

瀬戸内海国立公園

宮島地区 パークボランティアの会

事務局 環境省自然環境局
広島自然保護官事務所

(〒730-0012)

広島市中区上八丁堀6番30号
広島合同庁舎2号館6階

TEL/(082)223-7450・FAX(082)223-7451